

NEW ヒライ信

VOL.2
NO. 60
(第160号)



がくしゅう 楽習塾 塾長 平井 幸雄 たかお 幸雄



hiraisin@par.odn.ne.jp

おやじの小言

いま、落語「小言幸兵衛」を稽古しています。12月11日の「五人会」に演じる予定です。老人は頑固で、何かと小五月蠅くなって、小言が多くなって来る。私も、70歳を迎えた。歳を重ねてくると見えてくるもの、分かってくるものがある。……。一方、己に慢心すると他人のやることに文句をつける「小言幸兵衛」のようになる。そんな老人にならぬよう、己で己に小言を言いつつ、世の中が分かったつもりのご託を並べてみました。

福島県大聖寺の「暁仙和尚」が昭和3年に書いたといわれる「親父の小言」を冷や酒飲みながら読み返してみた。親の小言と冷や酒は後で効くというが……。酔った勢いで親父の戯言を・

親父の小言

朝機嫌よくしろ	火は粗末にするな
人には腹を立てるな	風吹きに遠出をするな
恩は遠くから返せ	年寄りはいたわれ
人には馬鹿にされていろ	子の云う事を八九きくな
年忌法事をしろ	初心は忘れるな
家業は精を出せ	借りては使うな
働いて儲けて使え	人には貸してやれ
難渋な人にほどこせ	女房は早くもて
義理は欠かすな	
大酒は飲むな	
大メシは喰うな	判事はきつく断れ
自らに過信するな	貧乏は苦にするな
火事は覚悟しておけ	水は絶やさぬようにしろ
戸締まりに気を付けろ	怪我と災いは恥と思え
拾わば届け身につけるな	小商もの値切るな
何事も身分相應にしろ	産前産後大切にしろ
泣きごとは云うな	万事に気を配れ
神仏はよく拜ませ	病気は仰山にしろ
人の苦勞は助けてやれ	家内は笑うて暮らせ



相馬藩大聖寺暁仙増上為一家繁栄胎之



親父の戯言

いつも上機嫌に	金は始末しろ
人には鬻を立てるな	吹雪に家出をするな
恩は仇で返せ	年寄りはいたぶれ
人を馬鹿にしろ	子の云う事は鶉呑み
年忌法事やるな	初心は忘れる
家業は放り出せ	借りたら返すな
働かず儲けず使え	人には貸すな
難渋な人にほどこすな	女は多くもて
義理は欠け	
大酒を呑もう	
大メシを食おう	何事もきつく断れ
自らに過信せよ	貧乏神の貧乏ゆすり
家事は覚悟しておけ	水に流そう
取り締りに気を付けろ	怪我と災いはドジ
拾わば届けす身につける	小商もの値切れ
何事も身分を隠せ	食前食後大食しろ
泣いて同情を誘え	万事休す
神仏はよく拜むな	病気は休もう
人に苦勞をかけさせろ	家内に笑われて暮らせ



高尾山八王子為平井家繁栄胎之




ブスの25箇条と好々爺の25箇条

“清く、正しく、美しく”を忠実に守り続ける宝塚。その舞台裏に貼られた「ブスの25箇条」が、注目を集めています。タカラジェンヌたちが美しく輝いているのは、顔じゃない。日ごろから「ブス」にならないよう心の問題を意識しているからなのです。私も、醜い「ブス」な老人と呼ばれないよう、その反対の「好々爺の25箇条」を意識してみよう。




ブスの二十五箇条

- 一 笑顔がない
- 二 お礼を言わない
- 三 美味しいと言わない
- 四 精気がない
- 五 自信がない
- 六 愚痴をこぼす
- 七 希望や信念がない
- 八 いつも周囲が悪いと思つている
- 九 自分がブスであることを知らない
- 十 声が小さくイジケている
- 十一 なんでもないことに傷つく
- 十二 他人に嫉妬する
- 十三 目が輝いていない
- 十四 いつも口がへ字の形がしてている
- 十五 責任転嫁がうまい
- 十六 他人をうらやむ
- 十七 悲観的に物事を考える
- 十八 問題意識を持つていない
- 十九 他人につくさない
- 二十 他人を信じない
- 二一 人生においても仕事においても意欲がない
- 二二 謙虚さがなく傲慢である
- 二三 他人のアドバイスや忠告を受け入れない
- 二四 自分が最も正しいと信じ込んでいる
- 二五 存在自体が周囲を暗くする





ブスは、漢字で「附子」と書き、トリカブトの根のこと。猛毒でこれを口に入れると神経が麻痺し無表情になる。これが転じて醜い顔をブスというようになった。

宝塚歌劇団 伝説の教え

好々爺の二十五箇条

- 一 いつも笑顔である
- 二 必ずお礼をする
- 三 「おいしい」「おいしく」と食べる
- 四 精気がある
- 五 自信がある
- 六 何に関しても前向き
- 七 希望や信念にあふれている
- 八 いつも皆さんのおかげ、と思つている
- 九 自分を知つている
- 十 声が大きく明朗快活
- 十一 タフ健康である
- 十二 比較するのは他人ではなく昨日の自分
- 十三 目がキラキラ輝いている
- 十四 いつも口がニコちゃんマークである
- 十五 責任感が強い
- 十六 人は人、自分は自分と考える
- 十七 楽観的 建設的に物事を考える
- 十八 問題意識を持つている
- 十九 他人に尽くす
- 二十 他人を信じる
- 二一 人生においても仕事においても意欲満々
- 二二 謙虚である
- 二三 人のアドバイスや忠告を受け入れる柔軟さがある
- 二四 自分の意見が完璧ではないことを知つている
- 二五 存在自体が周囲を明るくする

つもり違いのいろいろ

自分はそのつもりでも、他人は違った見方をする。己に慢心しないよう両面から見てみよう。

つもり違いの十八箇条

高低	高いつもりで低いのが	教養
	低いつもりで高いのが	気位
	高いつもりで低いのが	鼻
	低いつもりで高いのが	座高
深淺	深いつもりで浅いのが	知恵
	浅いつもりで深いのが	欲望
	深いつもりで浅いのが	彫り
	浅いつもりで深いのが	皺
厚薄	厚いつもりで薄いのが	人情
	薄いつもりで厚いのが	面皮
	厚いつもりで薄いのが	胸板
	薄いつもりで厚いのが	唇
強弱	強いつもりで弱いのが	根性
	弱いつもりで強いのが	自我
	強いつもりで弱いのが	口
	弱いつもりで強いのが	
多少	多いつもりで少ないのが	分別
	少ないつもりで多いのが	無駄
	多いつもりで少ないのが	毛髪
	少ないつもりで多いのが	

続 つもり違いの十八箇条

広いつもりで狭いのが視野
狭いつもりで広いのが死角
大きいつもりで小さいのが目標
小さいつもりで大きいのが損失
明るいつもりで暗いのが見識
暗いつもりで明るいのが不正の暴露
重いつもりで軽いのが責任
軽いつもりで重いのが権限
早いつもりで遅いのが報告
遅いつもりで早いのが噂話
長いつもりで短いのが人生
短いつもりで長いのも人生
遠いつもりで近いのが因縁
近いつもりで遠いのが血縁
固いつもりで軟らかいのが結束
軟らかいつもりで固いのが思考
熱いつもりで冷たいのが人気
冷たいつもりで熱いのが恋心

続々 つもり違いの十八箇条

辛いつもりで甘いのが自分への評価
甘いつもりで辛いのが他人の評価
速いつもりで遅いのが連絡
遅いつもりで早いのが時間
良いつもりで悪いのが大きなお世話
悪いつもりで良いのが悪友の友情
安いつもりで高いのが奉仕
高いつもりで安いのが給与
鋭いつもりで鈍いのが注意
鈍いつもりで鋭いのが中傷
苦しいつもりで楽しいのが仕事
楽しいつもりで苦しいのが生活
古いつもりで新しいのが温故知新
新しいつもりで古いのがパソコン
遠いはずで近いのが男女の仲
近いはずで遠いのが夫婦の仲
近いはずで遠いのは田舎の道
近いはずで遠かった近いつち解散
わかっているつもりでもわかっていないのが自分